

西脇市民会館の想定席数検討

西脇市（人口：43,000人）

■施設概要（西脇市民会館）

- ・昭和41年1月竣工
- ・建物構造：鉄筋コンクリート造3階建て
- ・延床面積：2,900.01 m²（建築面積2,206.61 m²）
- ・主な諸室：大ホール（660席）、中ホール、第1会議室、第2会議室、第3会議室、和室、控室、事務室等

■大ホールの利用状況（平成26年度）

利用件数：33件、利用人数15,125人、1件当たり：458人

- ・600人を超える規模の利用（4回）

第12回ハートふるコンサート（西脇中）

第31回フレッシュコンサート（西脇南中）

内藤兵衛事務所（集会）

第125回しばぎくらコンサート「大阪市音楽団が西脇市へやってくる」

- ・延べで600人を超える規模の利用（2回）

西脇市内小中学校連合音楽会

第16回あなたが主演フェスティバル

※ また、利用件数33件のうち15件が講演会、消防大会、市民フォーラム等で総合市民センター等でも開催可能な行事となっており、多目的ホール的な要素もある。

■想定客席数

現在の市民会館の客席数は660席であり、現状維持を望む声もある。

一方、市民会館大ホールの平成26年度の1件当たり利用人数は458人程度となっており、300～500人の利用が多い結果となっている。

利用者団体の意見でも、現状維持の席数を望む声と、500席程度が望ましいという声もある。

このことから、市のイベントの利用状況並びに実際の利用者数の実績を踏まえて、「400～599席」を基準とした想定で検討を進めることとする。ただし、今後、基本計画や基本設計において、市民の意見を加味することにより、市民の利用ニーズに合った客席数を検討することとする。

《興業目的に適したホール席数》

他市町が基本構想等で検討しているものを確認すると、各興業における採算ラインを概ね1,500人～2,500人程度としていることが分かった。